

「地域雇用創造推進事業」 について

いの町地域雇用創造
協議会会長(いの町長) 塩田 始



厚生労働省の地域雇用創造推進事業に、いの町の計画を提案していたところ採択され、町民の雇用の場作りにつなげる人材育成セミナーなどを、国の委託事業として実施できることになりました。期間は、平成22年7月から平成25年3月までです。

本事業では、土佐和紙の町「いの町」にある宝物(地域資源)を見つめ直し、磨き上げ、それに関わる人づくりを行います。これによって地域の力をレベルアップさせ、町の総合力を高めます。また町外に向けて「行こう、いの町へ」「憩いましょう、いの町で」という発信を行うと同時に、「いの町へいのう(帰りましょう)、帰ってきませんか!」というアピールを町出身者等に対して行います。

各種のセミナー等の受講は原則無料です。求職者、個人やグループで特産品作りなどによる起業を目指す方はもちろん、在職中の方も受講できます。多くのご参加をお待ちしています。

具体的な講座やセミナー等については、広報(印刷物)、インターネットブログ等でお知らせし、募集させていただきます。

問い合わせ

〒781-2110 いの町1700-1 いの町地域雇用創造協議会(産業経済課2階)

☎ 897-2211 FAX 897-2210

又は 産業経済課 ☎ 893-1115 FAX 893-1440

【いの町地域雇用創造協議会の構成】

いの町商工会・いの町観光協会・伊野町農業協同組合・コスモス農業協同組合(吾北支所)・
土佐れいほく農業協同組合(本川店)・高知中央森林組合・伊野製紙工業会・いの町

こんな事業をします!

雇用につながるよう、
内容を見直しながら次のメニューを実施します。

I 雇用のチャンスを広げるために

- ①「紙」資源活用講座
- ②異業種連携、地域ブランド戦略講座
- ③もてなしと魅力ある売り場づくり講座

II 仕事をしたい、起こしたい人のために

- ①天然素材活用と「起業の芽」育成セミナー
・和紙、薬草、果実(梅等)、小石等を活用する手法のセミナー。
- ②「いこいの」観光・交流サポーター養成塾
・観光や交流の分野で活躍できる人材を養成。
- ③「紙」作りの技術伝承講座
・和紙の原料(楮)の栽培や加工、紙漉きなどの技術を伝承。
- ④「食」のもてなし、いのの美味しいものを作る講座
・旬の食材や伝統の味などを使い、いの町ならではの「食」でもてなす人材と仕組みを構築。
- ⑤「農のもてなし」「山の技」養成講座
・観光農園の手法、山の作業道開設の講習等により地域資源を活用する人材を育成。
- ⑥「これからの町おこし」等新しい担い手養成講座
・交流、もの作り、ネットビジネス、関連する助成事業などを学び新しい住民主導の取組ができる人材を育成など、雇用や仕事につながる講座を行います。

III 事業や情報をよく知ってもらうために

- ①情報発信事業
- ②Uターン・移住希望者等相談及び情報収集事業

この事業を実施するため、
専任の事業推進員(栗原雄二さん)
を配置しました。

栗原さんのお話

「15年前から、吾北地区の10歳(てんさい)集まれ! 10年式などに関わってきました。いの町で働く機会を増やすために、自分の人間性と体力を全開にして頑張ろうと思っています。よろしくお願いします」

